



2021年8月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年1月14日

上場会社名 株式会社カワサキ

上場取引所 東

コード番号 3045 URL <https://www.kawasaki-corp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川崎 治

問合せ先責任者 (役職名) 管理部部長

(氏名) 池田 喜章

TEL 072-439-8011

四半期報告書提出予定日 2021年1月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年8月期第1四半期の連結業績(2020年9月1日～2020年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年8月期第1四半期	423	5.5	119	7.9	135	22.4	90	19.0
2020年8月期第1四半期	447	14.0	110	2.4	110	2.4	75	115.5

(注) 包括利益 2021年8月期第1四半期 90百万円 (19.0%) 2020年8月期第1四半期 75百万円 (115.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
2021年8月期第1四半期	41.95	
2020年8月期第1四半期	35.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年8月期第1四半期	6,316	4,318	68.4
2020年8月期	6,340	4,255	67.1

(参考) 自己資本 2021年8月期第1四半期 4,318百万円 2020年8月期 4,255百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年8月期		12.50		12.50	25.00
2021年8月期					
2021年8月期(予想)		12.50		12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年8月期の連結業績予想(2020年9月1日～2021年8月31日)

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現時点で合理的に算定することが困難なことから、2021年8月期の第2四半期累計期間及び通期業績予想については未定とさせていただきます。開示が可能となった時点で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年8月期1Q	2,901,000 株	2020年8月期	2,901,000 株
期末自己株式数	2021年8月期1Q	752,192 株	2020年8月期	752,192 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年8月期1Q	2,148,808 株	2020年8月期1Q	2,148,808 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

(経営成績の状況)

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う影響が続く中、各種経済政策の効果により持ち直しの動きが見られましたが、同感染症の国内での感染者数について再拡大の傾向にある等、依然として厳しい状況が続いており予断を許さない状況にあります。

このような経営環境下、当社グループの服飾事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による外出自粛や新しい生活様式がもたらす消費行動の変化によって、実店舗での業績は厳しい状況で推移しましたが、通信販売やテレビショッピングにおいては拡大傾向となりました。賃貸・倉庫事業におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による業績への影響は軽微となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の連結業績は売上高423,183千円(前年同四半期連結累計期間比5.5%の減少)となったものの、営業利益119,608千円(前年同四半期連結累計期間比7.9%の増加)、経常利益は135,305千円(前年同四半期連結累計期間比22.4%の増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益は90,147千円(前年同四半期連結累計期間比19.0%の増加)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(服飾事業)

当事業部門におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による消費の落ち込みにより、売上への影響を受けておりますが、販売体制の見直し、コストダウンの推進、販売在庫品目の整理等で収益体質の改善が進んでおります。その結果、売上高は175,088千円(前年同四半期連結累計期間比10.4%の減少)となり、営業利益が20,369千円(前年同四半期連結累計期間比49.0%の増加)となりました。

(賃貸・倉庫事業)

当事業部門におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は軽微で底堅く推移しました。その結果、売上高は248,095千円(前年同四半期連結累計期間比1.6%の減少)、営業利益は98,958千円(前年同四半期連結累計期間比2.1%の増加)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べて32,542千円(5.7%)増加し、606,523千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が24,275千円、売掛金が40,244千円増加し、たな卸資産が12,081千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べて56,546千円(1.0%)減少し、5,710,233千円となりました。この主な要因は、建物及び構築物が47,484千円減少したことによるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べて42,185千円(4.0%)減少し、1,024,375千円となりました。この主な要因は、短期借入金が100,000千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べて45,105千円(4.4%)減少し、973,960千円となりました。この主な要因は、長期借入金47,840千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べて63,287千円(1.5%)増加し、4,318,421千円となりました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上90,147千円、配当による減少26,860千円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、緊急事態宣言の発出等大きな変動が予想されます。特に服飾事業において、売上高は今後マイナス基調の推移が予想されます。

このような状況から2021年8月期の第2四半期累計期間及び通期業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期及び景気回復が不透明であることから合理的な数値にて開示することが困難であるため、現時点では未定とさせていただきます。なお、2021年8月期の業績予想につきましては、合理的に予想可能となった時点で速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	127,634	151,910
受取手形及び売掛金	48,159	83,369
商品及び製品	332,286	323,679
原材料及び貯蔵品	41,390	37,916
その他	25,255	10,844
貸倒引当金	△746	△1,196
流動資産合計	573,980	606,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,166,002	2,118,517
機械装置及び運搬具(純額)	318,004	308,452
土地	3,019,095	3,019,095
その他(純額)	7,995	8,702
有形固定資産合計	5,511,097	5,454,767
無形固定資産	27,458	25,097
投資その他の資産		
繰延税金資産	81,169	84,583
その他	148,391	147,120
貸倒引当金	△1,336	△1,336
投資その他の資産合計	228,224	230,368
固定資産合計	5,766,780	5,710,233
資産合計	6,340,761	6,316,756

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,672	4,911
短期借入金	500,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	318,600	283,040
未払費用	42,750	48,357
未払法人税等	48,134	52,099
賞与引当金	1,212	2,425
その他	153,190	233,541
流動負債合計	1,066,560	1,024,375
固定負債		
長期借入金	366,840	319,000
役員退職慰労引当金	206,283	207,533
資産除去債務	221,142	221,426
その他	224,800	226,000
固定負債合計	1,019,066	973,960
負債合計	2,085,627	1,998,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	564,300	564,300
資本剰余金	468,338	468,338
利益剰余金	3,698,627	3,761,914
自己株式	△476,131	△476,131
株主資本合計	4,255,134	4,318,421
純資産合計	4,255,134	4,318,421
負債純資産合計	6,340,761	6,316,756

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2020年11月30日)
売上高	447,626	423,183
売上原価	209,089	192,554
売上総利益	238,536	230,629
販売費及び一般管理費	127,695	111,020
営業利益	110,841	119,608
営業外収益		
補助金収入	-	15,627
その他	385	633
営業外収益合計	385	16,260
営業外費用		
支払利息	635	534
為替差損	52	29
その他	0	0
営業外費用合計	688	563
経常利益	110,538	135,305
特別利益		
受取保険金	3,240	-
特別利益合計	3,240	-
税金等調整前四半期純利益	113,778	135,305
法人税、住民税及び事業税	39,532	48,572
法人税等調整額	△1,489	△3,414
法人税等合計	38,043	45,158
四半期純利益	75,734	90,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	75,734	90,147

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年9月1日 至2019年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年9月1日 至2020年11月30日)
四半期純利益	75,734	90,147
四半期包括利益	75,734	90,147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,734	90,147
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2019年9月1日 至 2019年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	195,396	252,229	447,626	—	447,626
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	195,396	252,229	447,626	—	447,626
セグメント利益	13,667	96,892	110,560	280	110,841

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去280千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2020年9月1日 至 2020年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	服飾事業	賃貸・倉庫 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	175,088	248,095	423,183	—	423,183
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	175,088	248,095	423,183	—	423,183
セグメント利益	20,369	98,958	119,327	280	119,608

(注) 1 セグメント利益の調整額には、セグメント間取引消去280千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

・連結子会社の吸収合併

当社は、2020年10月14日開催の取締役会において、当社の100%連結子会社であるオーアンドケイ株式会社と合併することを決議し、2020年12月1日付で吸収合併いたしました。

① 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 オーアンドケイ株式会社

事業の内容 身の回り品等の小売業、賃貸・倉庫事業

(2) 企業結合日

2020年12月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社、オーアンドケイ株式会社を消滅会社とする吸収合併方式

(4) 結合後企業の名称

株式会社カワサキ

(5) 取引の目的を含む取引の概要

本合併は、重複する本社組織・物流・販売機能のスリム化を図り、経営効率をさらに高めることを主たる目的としております。

② 実施した会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行っております。